

神戸洋服倶楽部



西協商工会議所（西脇市）と神戸洋服のテーラーでつくる「神戸洋服倶楽部」（神戸市中央区）がタッグを組み、播州織で作るオーダーシャツの常設アンテナショップを開設！

その1号店として「神戸洋服倶楽部」の会長を務める兼行秀明氏のお店「テーラーかねゆき」。続いて副会長を務める松原正好氏のお店「テーラーマツバラ」。

2店では、播州織の「良質な綿100%の生地」を使用し、伝統ある神戸洋服の職人の技で仕立てたオーダーシャツ等を販売しています。

このシャツは、150-160種類の「細番手」（※1）と呼ばれる高品質の生地の中から選べ、えり形や、袖口、ポケット、前たてなどを指定できます。

納期は20日～1ヵ月程度で、価格は10,500円からとのこと。

現在、兼行氏と松原氏は、播州織を使った試作品、新商品の開発に試行錯誤をして取り組んでいるとのこと。

彼らの技術の後押しを受け、「播州織」のファンがますます増えることが期待できます。

今後も彼らの活躍から目が離せません！

（※1 番手とは糸の太さの単位。数字が大きいほど細い糸となり、しなやかになります。）

